

平成23年度 北海道シニア吹奏楽団総会議事録

日時 平成22年5月29日(日) 15:10~17:00

場所 中村屋旅館

審議模様 事務局より提案の6議案について審議を行い議案1~5号については原案通り、議案6号について挙手採決により提案の案を否決し案とし現行通りが採択された。

以下、中村副団長挨拶他の議案審議以外の状況について議事録を整理しました。

中村副団長挨拶要旨

- ・平成22年度は定期演奏会、シルバーハイツの演奏、又HTBによるテレビ放映等があった。又年末には練習場の移転と言うような大きな事もあったが皆様のご協力を頂き、何れもスムーズに終える事が出来感謝しております。
- ・当団は、平成5年6月に林団長と私を中心となって作ったが当時は5、6名で「かでの」のリハーサル室でユニゾンで「荒城の月」「時計台の鐘」等をやったことから始まって18年が経ち、今や約50名という大きな団体になった。これも歴代の役員の方々、皆様のご努力の賜物と思っている。
- ・平成23年度は定演に加えライオンズクラブ、シルバーハイツの演奏が計画をされ、加えて再来年は20周年という節目の年を迎えるわけで、それに向けての準備も始めなくてはならない時期にきており、大変忙しい時期になるうかと思うが引き続き皆様のご協力をお願いします。
- ・この団が出来た時は、下手の横好き大集合という事で始まったが、最近では上手でしかも音楽が大好きという人が次々と入団してきて、この団の性格といったものが少し変革の時期を迎えているのかなぁと感じている。技術一辺倒ではなく、仲良く楽しく音楽を生涯の友として音楽を通じてお互いに交流するという団の方針というものは変わらないが、今年度はやや演奏力の充実、向上と言うような事、或いは練習環境の整備といった事にも少しづつやっつけていかなくてはならないと思っている。又楽器とか楽譜の整備も着々と進めており、色々な意味で創立20周年に向かって体制作りが進んでいます。
- ・今年度も皆様のご協力を得ながらお互いに元気で仲良く楽しい団で良い演奏を目指してやりたいと思いますので皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

資格審査

出席者29名(開催時)最終30名 委任状16通 総会出席者の承認により総会成立

議長選出

事務局より、伊藤さんを推薦 出席者の拍手により伊藤さんを議長に選出

議長挨拶要旨

総会は年に1回の行事という事で、大勢の団員の皆様にお集り頂いて、非常に幅の広い討議を行っていただき、今後の団の活動の源になるようなものを決めていくこととなります。有意義な討議になるようお願いします。

第1号、第2号関連質疑

第17回定期演奏会 鈴木実行委員長より補足説明

- ・皆様のご協力により上手くいったことにお礼を申し上げます。
- ・色々トラブルもあったが、運営上で致命的なものが無かったというのが何よりの成果。
- ・チームワークをどう持っていくかというのが一番難航したので今年も色々準備でご苦労されると思いますが影ながら応援していきたい。
- ・広告料で昨年は頑張ったが今年もまだ不景気できついと思うが協力したい。

第3号議案関連

第18回定期演奏会実施方針要旨(松本さん)

- ・テーマを設定せずお客様に心から楽しんでいただけるコンサートも目指す。

- ・アマチュア吹奏楽団であるので団員技量の範囲内での最善の演奏を目指す。
- ・東日本大震災等の国内事情を鑑み必要以上華美にならないよう配慮する。
- ・音楽演奏を通じ団員の総意である人間としての尊厳を最重要課題と考える。
- ・曲目は現在練習している通り。
- ・予算案についてはヤマハ振興会から補助金をいただける事で、支出項目に架空の項目を増やすわけにいかないが納得できるような形で実施項目を入れて有ります。これはいずれ何らかの形で団に返還されるかもしれないと思っている。

第4号議案

補足説明及び意見質問等

- ・中村副団長 マリンバ購入検討の経緯と将来的な楽器購入について
最終的にはマリンバ、4台目ティンパニー、チャイム等かなと考えるが皆さんの要望を踏まえ考える。
- ・石井理事 アドヴァイザー支援制度について
技術的、音楽作りの部分での活用が若干少ない。積極的に活用の声を掛けて欲しい。
- ・勘米良さん 練習場所での中村先生の声、事務局長の声が聞き取りにくい
 - ・石井理事 私物であるがPA等一式置いてあるので利用して解消したい。
 - ・伊藤理事 小音量のスピーカ5～10台で団員を囲むように音を出すのが理想的だが要検討。
- ・横山さん パーカッションの演奏者がいない中での楽器の購入について
パーカッション入団者の紹介依頼
- ・中村副団長 パーカッションは団持ちが常識。気にしないで下さい。パーカッション団員は適正な人数があるが、ある程度の人数は欲しいので是非紹介を

第5号議案 質疑無し

第6号議案

- ・林さん 提案の趣旨が不明。
 - ・吉田さん 投票が総会に代わるものというのは無理がある。
実施計画、予算案に新役員を繰り上げてまで入る必要は無い。引継げは十分。
 - ・中村副団長 吉田さんの意見と同じ。
 - ・高橋理事 役員会で提案したものだが、反対意見が有り新しい役員で検討を要する。
 - ・石井理事 議案に対案として案 が提案されている。どちらが良いか議決をすれば良い
 - ・古川さん 新役員を投票で決めるというのは問題がある。新役員が事業計画、予算に参画できないと言う点については了解されれば止むを得ないと思う。解決方法が出れば次年度の総会にでも提案してもらえれば良い。案 に賛成。
- 案 、案 での採決の動議が出され、挙手採決の結果、案 - 7票、案 - 17票で現行通りの案 が採択された。
- ・中村副団長 この件については引き続き役員会で検討する。

以上をもって議事を終了し、議長退任し、総会終了を宣言し終了。

山田監事より補足説明と依頼

- ・ライオンズクラブからの17万は出演料ではなく、楽器寄贈料の扱い。
- ・20周年記念事業は記念誌等は15周年で実施したので余り考慮せず、節目の人達も多いので何らかの形で予算案を十分活用したい。クラリネットパート以外の人の積極的な協力を期待。

(記録 事務局 村山・柿岡)